

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社タイセイ

コード番号 3359 URL <http://www.taisei-wellnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 成一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 野村 弘

TEL 0972-85-0117

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	1,269	△7.9	100	△8.4	105	△3.7	49	△27.0
26年9月期第1四半期	1,377	10.0	109	△6.9	109	△8.3	67	△21.5

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 49百万円 (△27.0%) 26年9月期第1四半期 67百万円 (△21.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	13.67	13.58
26年9月期第1四半期	18.73	18.55

(注) 1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算出にあたり、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年9月期第1四半期	3,308	1,678	50.5	460.93
26年9月期	3,203	1,645	51.2	452.32

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 1,669百万円 26年9月期 1,638百万円

(注) 1株当たり純資産の算出にあたり、期末自己株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,395	△1.2	136	△23.5	155	△23.9	90	△23.8	24.84
通期	4,120	2.3	106	51.5	130	16.7	72	21.9	19.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 1株当たり当期純利益の算出にあたり、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	3,661,171 株	26年9月期	3,661,171 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	38,200 株	26年9月期	38,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	3,622,971 株	26年9月期1Q	3,621,928 株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますので、この数字に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済政策および日本銀行の金融政策により、円安および株価の上昇傾向が続き、緩やかな回復基調となりましたが、その一方で、消費税率引き上げ後の個人消費の動きに力強さがなく、円安による輸入原材料の価格上昇ならびに欧州および中国などの海外経済の不安定感なども相まって、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要事業である菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業の業界におきましては、価格競争が激しさを増すとともに、小麦粉などの穀物価格の上昇により、厳しい状況が続いております。

このような外部環境のもと、当社は品揃えの充実および当社インターネット通販サイト「c o t t a (コッタ)」におけるレシピの充実などを図ることによって、非価格競争の取り組みを強化しました。

株式会社プティパ(連結子会社)におきましては、消費税率引き上げの影響などにより、100円均一ショップ向けのチョコレートペンの出荷量が前年同四半期を下回って推移いたしました。生産効率の改善を行うことで、利益率の向上に努めました。

さらに、株式会社TUKURU(連結子会社)におきましては、インターネットサイト「m e l i k e y (ミライキー)」を平成26年12月にリリースいたしました。リリース後も追加機能の開発を行っており、サイトの充実に取り組んでおります。

以上の結果、売上高1,269,334千円(前年同四半期比7.9%減)、営業利益100,443千円(同8.4%減)、経常利益105,657千円(同3.7%減)、四半期純利益49,509千円(同27.0%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間につきましては、前年同四半期と比較して減収減益となりましたが、概ね計画値の範囲内で推移しております。

なお、当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、3,308,719千円となり、前連結会計年度末に比べ105,314千円増加しました。これは、主にクリスマス・バレンタイン向け商品の納品に伴い、たな卸資産が減少した一方で、それに伴う売掛金および未収入金が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、1,630,692千円となり、前連結会計年度末と比べ72,841千円増加しました。これは、主に買掛金および短期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、1,678,026千円となり、前連結会計年度末と比べ32,472千円増加しました。これは、主に四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月25日に公表しました「周陽商事株式会社の株式取得(連結子会社化)に関するお知らせ」および平成27年2月13日に公表しました「特別利益の発生に関するお知らせ」など、業績に影響を与える可能性のある要因が生じておりますが、それらを含めた平成27年9月期の連結業績予想につきましては、現在精査中であります。

業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	858,363	840,681
受取手形及び売掛金	114,472	283,074
たな卸資産	573,517	515,651
未収入金	191,305	233,247
その他	29,743	29,893
貸倒引当金	△860	△720
流動資産合計	1,766,541	1,901,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	675,241	662,579
機械装置及び運搬具(純額)	101,135	96,234
土地	383,673	383,673
リース資産(純額)	63,318	58,028
その他(純額)	17,709	21,830
有形固定資産合計	1,241,078	1,222,345
無形固定資産		
のれん	39,266	37,213
その他	116,221	103,873
無形固定資産合計	155,488	141,087
投資その他の資産	40,296	43,458
固定資産合計	1,436,863	1,406,891
資産合計	3,203,405	3,308,719
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	225,567	253,421
短期借入金	238,400	275,000
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	73,888	73,732
未払法人税等	29,852	27,228
ポイント引当金	17,684	18,922
賞与引当金	14,434	3,792
その他	155,875	201,401
流動負債合計	855,702	953,497
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	541,804	523,393
株式給付引当金	454	454
その他	59,889	53,347
固定負債合計	702,148	677,194
負債合計	1,557,850	1,630,692

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,597	640,597
資本剰余金	613,765	613,765
利益剰余金	405,047	436,251
自己株式	△20,666	△20,666
株主資本合計	1,638,744	1,669,948
新株予約権	6,810	8,078
純資産合計	1,645,554	1,678,026
負債純資産合計	3,203,405	3,308,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,377,753	1,269,334
売上原価	929,898	817,433
売上総利益	447,854	451,900
販売費及び一般管理費	338,212	351,457
営業利益	109,642	100,443
営業外収益		
受取利息	6	10
補助金収入	1,893	3,450
協賛金収入	1,544	4,817
電力販売収益	1,179	1,168
その他	673	439
営業外収益合計	5,297	9,886
営業外費用		
支払利息	3,035	2,890
電力販売費用	1,678	1,615
その他	457	166
営業外費用合計	5,171	4,672
経常利益	109,767	105,657
特別利益		
新株予約権戻入益	150	150
特別利益合計	150	150
特別損失		
固定資産除却損	—	20,845
減損損失	—	3,997
その他	—	695
特別損失合計	—	25,537
税金等調整前四半期純利益	109,917	80,270
法人税、住民税及び事業税	37,851	28,031
法人税等調整額	4,223	2,728
法人税等合計	42,074	30,760
少数株主損益調整前四半期純利益	67,843	49,509
四半期純利益	67,843	49,509

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	67,843	49,509
四半期包括利益	67,843	49,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,843	49,509
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)

当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)

当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(販売の状況)

当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業を主要な事業としており、その他の事業セグメントの重要性が乏しいことにより、セグメント情報の開示を省略しているため、以下の販売実績については、取扱商品区分別により記載しております。

当第1四半期連結累計期間の販売実績を取扱商品別に示すと、次のとおりであります。

取扱商品別	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	前年同期比(%)
鮮度保持剤(千円)	78,398	92.0
菓子関連の包装資材等(千円)	549,354	104.4
弁当関連の資材等(容器等)(千円)	64,578	96.1
菓子関連の食材等(千円)	541,237	81.5
その他(千円)	35,765	101.6
合計(千円)	1,269,334	92.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。